

㊦ 最終報告書

国際交流センター長殿

2年 4月 23日

O I U学籍番号	W18025	氏名	岡吏功
国名	中国	留学先	東北大学

留学期間	1年 9月 6日 ~ 2年 1月 10日
------	----------------------

交換留学が終了しましたので、以下のとおり報告いたします。

記

受講科目	受講期間	週当たり授業時間	取得単位数
総合	6ヶ月	180	
口語	6ヶ月	96	
聴力	6ヶ月	72	
写力	6ヶ月	1.5	

履修・教務、学習面について

授業の履修については自分で決めるのではなく、簡単なテストを受けてその結果で受ける授業が決まるシステムでした。教務は留学生用のオフィスがあります。そこではいろんな手続きをやってもらいます。寮費の払いもやっていました。基本手続きは留学生オフィスを利用します。学習面は、総合、会話、リスニング、漢字の4教科あります。授業は毎日8時半からお昼の12時まであります。総合は毎日あります。そのほかは曜日別にあります。授業内容については、総合は単語の発音、文法、文章音読をします。プロジェクター使用なので分かりやすいです。3日に1回小テストがあります。会話は教科書の会話内容を音読、先生、クラスメイトとグループに分かれて会話練習。授業後の予定や、週末の予定などを主に話します。リスニングは、聞き取り、書き取り単語テストがありました。拼音の書き取りスペルの書き取りもあります。クラスはとても賑やかで楽しい雰囲気でしたので良かったです。会話のスピードも合わせてくれます。教科書にCDが付属しているので自習で使っていました。授業以外ではクラスメイトの部屋にお邪魔して一緒に勉強していました。

生活面について

生活面では大学内でほぼ揃いますが、それ以外は大型ショッピングモールに行ったり、ネット通販で買い物をしました。ある程度慣れたら冬は寒いのでデリバリーが多かったです。最初の寮内は少し汚かったのでそうじをしていました。創立してからすごい時間が経っているので私の寮は結構すごい状態でした。水道から錆が出てくることも。基本物価は安いのでそこは良かったです。大学内のスーパーでは食品、日用品が揃います。しかし飽きてくるので偶に友達と輸入品が多いスーパーに遠出をしたりもしました。移動は自転車です。日本人の先生がいたので、日本人で集まっていたりもしました。合わせて5人しか日本人がいなかったです。先生の家でたこ焼きパーティーをしたり映画を観たりしました。とてもお世話になりました。あまり観光ができなかったのが残念でした。東北の冬は地獄でした。平気でマイナス超えるので最初は寒さに慣れなかったですが最終的には-18度も寒く感じなくなっていました。大学の周りにも飲食店が多いので食事に困る事はないです。

費用概算

この留学にかかった留学費用総額		約	50	万円		
内訳	渡航・帰国費用（航空券）	約	15	万円		
	海外旅行傷害保険	約	10	万円		
	査証（ビザ）取得費用	約	2、3	万円		
	日用品	約	10	万円/月×	6	ヶ月
	食費	約	6	万円/月×	6	ヶ月
	寮費	約	5	万円/月×	6	ヶ月
	水・光熱費	約	0	万円/月×	6	ヶ月
	インターネット	約	1	万円/月×	6	ヶ月
	利用方法 学内で利用・寮で利用・インターネットカフェ					
	複数回答可。○をつけること。					
	その他（用途： 教科書 4600円 万円/月× 4冊 ヶ月					
	その他（用途： 携帯代 3万円/月× 6ヶ月					
(医療費、教科書代、現地携帯電話代などあれば)						

滞在中の経費について

クレジットカードは大阪の中国銀行で作りました。1ヶ月あれば作れます。ですが現地で使えなかったのが現地で作ることにしました。西門を出たところに中国銀行があるのでそこで日本人の先生と一緒に作りました。日本で作ったのはATMで現金を引き出すことなどしかできませんでした。カードを作っておけばWECHAT、アリペイというアプリでいろんな支払いができます。寮費は現金で留学生オフィスに払いに行きます。学期末にまとめて払いました。

その他・後輩へのアドバイス

出発前（どの様な準備が必要でしたか）

クレジットカード、保険に入る、持ち物準備、ビザ発行、航空券の相談、入学許可書発行、パスポートコピー、顔写真予備、現地で日本と連絡が取れるようにVPNを。パソコンその他必要書類。変換、変圧幾は何個か持っといたほうがいいです。日常会話ぐらいは話せるようになっていれば安心です。

研修中（どの様に学習に取り組むと良いか、余暇の過ごし方）

当たり前のことですが授業は毎日行きましょう。お昼に授業は終わるので自習が大事になってきます。クラスメイトと部屋が近かったので一緒に勉強をしたりしました。余暇の過ごし方はカラオケに行ったり先生の家でトランプや映画一緒にご飯を食べたりしてました。

研修中に困ったことはなんですか。また、どの様に対応しましたか。

現地で口座を作るときは聞き取れなさすぎたので日本人の先生と一緒にきてやってくれました。それ以外はあまり困る事がなかったです。

自由記入欄（次年度以降の後輩へ向けてのメッセージなど）

留学に行って損はないと思います。色々な経験ができるので楽しいです。不安もたくさんあると思いますが慣れたらとても充実し友達もでき楽しくなります。語学向上はもちろんですが、留学生活を楽しむことも大事です。ぜひ悔いのないように頑張ってください。